

バッファローの設定アプリは シンプルだが実用的

1

プリセット

割り当て機能を選択
1 スクロールホイールをクリック
2 進む
3 戻る
4 左スクロール
5 右スクロール

設定項目は多くないが
必要十分!

割り当てを初期設定に戻す

2

専用アプリを使えばボタンやホイールの割り当てを変更できます。トップ画面に表示されたマウスの各部位をクリックすると設定項目がウィンドウで表示されるので、割り当てたい機能を選択します。2 割り当てでできる機能はマウス操作や画面キャプチャなどシンプルで標準的な内容ですが、普段使いなら十分です

設定項目

進む (初期設定)

- マウス操作
- 編集操作
- ウィンドウ操作
- プレーヤー操作
- アプリを開く
- キーの割り当て設定
- デスクトップを表示 / 非表示
- タスクビューを開く
- 画面をキャプチャ (Snipping Tool)
- Click to Do (Copilot+ PC)
- コンピューターをロック
- Teamsのマイクをミュート
- マイクをミュートWin11・対応アプリ

わかりやすい
イラストが付きで

DPI

DPIの切り替えは
3種類から選べる

ホイールの下に「DPI」の切替ボタンを搭載していて、選べるDPIは「500」「800」「1200」の3種類。微調整するなら、パソコン側の「スクロールの速さ」を調整しましょう

操作性

高島 編集部

左右クリックのコトコトという反発力が程よく、押し込んだときのストロークも自然でした

手になじむ
フィット感

石川 編集部

滑らかな動きのボールは親指を置きやすい配置で、スムーズに操作できました

メンテナンス性

ボールの着脱はやや力が必要

指だけでボールを外せないことはないですが、かなり外しにくい。基本的に、ボールペンなどの細い棒を底面の穴に差し込んで押し出す作業が必要になります

力を入れないと
外れない

トラックボールマウス

差はボールだけじゃない

手頃で多機能化が進む

1位 操作はスムーズで機能も十分 **約7000円**の
神コスパ機を発見!



2026年9月発売
**バッファロー
BSTBB700**

実勢価格▶6990円

SPEC ●サイズ／
約W95×D51×H117mm・148g (※重量は実測値)

[ボタン数]5

[接続方式]Bluetooth・2.4GHzワイヤレス

[感度]500/800/1200dpi

家電批評
BEST BUY
2026年10月号
トラックボール
マウス(1万円以下)
総合
4.15 ★★★★★

操作性	28.0/35
機能性	19.0/25
メンテナンス性	3.5/5
携帯性	5.0/5
設置性	5.0/5
コスパ	10.0/10
合計	70.5 /85

トラックボールマウスに初参戦のバッファローが僅差でベストバイを獲得! 決め手はコンパクトさとコスパです。基本的な操作性が高評価なのはもちろん、高速スクロール対応のチルトホイールなどの付加機能も便利。コンパクトで手が小さい人にもおすすめです。機能性やメンテナンス性も大きな欠点はなく、価格も約7000円と手頃。トラックボールマウスの入門機にうってつけの一台です!

**コンパクトかつ軽量で
携帯性も設置性も優秀**

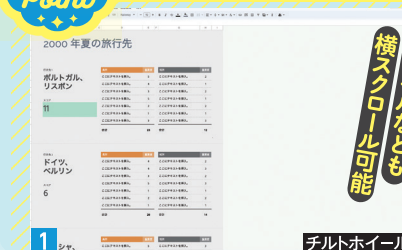


写真の一番左がバッファローで、検証機のなかでもひと回り小さいのが特徴。バッグに入れやすく、デスクに置いていても邪魔になりにくいです

ハイ
コスパの
鍵
★
安いモデルでも操作感や機能性は高価格帯とあまり差はないので、同じ品質なら安い方が断然お得!

編集部 石川

Good Point 電源ボタンやチルトホイールなど細かな使い勝手がバツグン!



裏返す必要なし

1 高速スクロールに対応したチルトホイールを搭載。操作にはある程度の慣れが必要ですが、滑らかなスクロールは快適です
2 電源ボタンは一般的な本体裏ではなく、横に配置されています

ボール操作やクリックなどの基本操作だけでなく、ウィンドウのスクロールや電源のオン・オフまで快適に使える工夫が施されているんです!

編集部 石川

